

JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業の採択案件決定

関西から6社が採択

DX で開発途上国の課題解決をめざす案件が増加

この度、国際協力機構（JICA）では、中小企業・SDGs ビジネス支援事業（2021年度第1回募集）の案件審査を終了し、採択案件を公表しました。全国で32件、関西2府4県からは6件が採択されました。

本事業は、日本企業の製品・技術の途上国での活用可能性の調査・実証を通し、企業の海外展開と途上国の開発促進を目指すものです。2010年度以降、関西2府4県からは200件以上の案件が採択されています。今回は、DX（デジタル・トランスフォーメーション）や最新技術を活用した案件が多いことが特徴です。

関西関連の採択案件は以下のとおりです。

2021年度第一回募集 採択案件

企業名	所在地	案件名	事業区分	対象国
株式会社ロケットバッテリー	大阪府	ルワンダ国における太陽光発電を活用した電動バイク用公共充電ステーション事業基礎調査 【特徴】電動バイク&太陽光発電でSDGs推進	基	ルワンダ
ウェルコンサル株式会社	奈良県	ベトナム国 南部におけるリハビリテーション人材育成プログラム導入に関する案件化調査 【特徴】介護施設を複数運営する知見を活かし、日本のリハビリノウハウをベトナムへ	案(中)	ベトナム
株式会社アイシーティー	大阪府	トルコ共和国における、超音波流量計を活用した漏水及び無収水のモニタリングに関わる案件化調査 【特徴】現地の高い漏水率(約50%)の改善を目指す	案(中)	トルコ
株式会社ハイドロ総合技術研究所	大阪府	インドネシア共和国での画像解析技術による水文観測（水位観測・流量観測）に係る案件化調査 【特徴】AIを活用し簡単に河川の水位・流量を測定	案(中)	インドネシア
株式会社気象工学研究所	大阪府	グアテマラ国気象予測情報に基づくコーヒーさび病対策に関する案件化調査 【特徴】グアテマラ初の採択案件！コーヒー農家を支援	案(S)	グアテマラ
ヤンマーアグリ株式会社	岡山県 ※	IoT コンパインによる収穫請負ビジネス実証化事業 【特徴】IoT で現地の米農家の経営を支援	普(S)	コートジボワール

事業区分*：基＝基礎調査、案(中)＝案件化調査(中小企業支援型)、案(S)＝案件化調査(SDGs ビジネス支援型)、普(S)＝普及・実証・ビジネス化事業(SDGs ビジネス支援型)

※大阪事業所が事業を実施

【関連リンク】

各スキーム概要 https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

中小企業・SDGs ビジネス支援事業 採択案件 https://www.jica.go.jp/press/2021/20211019_10e.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 企業連携課 担当：小西、笛吹
 TEL:078-261-0397、FAX:078-261-0357、e-mail:jicaksic-sme@jica.go.jp